

募 集 要 項

日本語学科

学校法人 河原学園
河原電子ビジネス専門学校

2018年 8月作成

学校法人 河原学園

河原電子ビジネス専門学校

日本語学科

本校は、2000年に開設して以来、大学・専門学校進学の目的を果たすコースをご用意しております。

河原電子ビジネス専門学校 日本語学科は、日本の良さである文化・食・自然を最大限に感じられる愛媛県松山市のロケーションにあります。ここ松山市は、海と山に囲まれ、気候も温暖で、瀬戸内海でとれる魚は絶品です。また街の真ん中に松山城がそびえ、古い史跡が数多く存在し、日本最古と言われている道後温泉もあり、日本のホスピタリティにあふれている街です。



本校では、日本の四季折々の美しさを感じながら、日本語の勉強に集中できるだけでなく、城下町としての歴史と、地元地域の温かさを感じることができます。日本語を学ぶための最適な環境のもと、本校は、日本語を集中して勉強できるロケーションを提供しています。

本校が設置する日本語学科をご紹介します。

『通学費』と『家賃』の比較からみる松山の過ごしやすさもご参照ください。

通学費 (1人)

家賃(1人)

河原学園 ¥0/月



(寮から学校まで徒歩圏内)

東京 ¥5,000/月



河原学園 ¥20,000/月

東京 ¥57,000/月

教育目的

日本語四技能（読解力・作文力・聴解力・会話力）を習得し、さらに日本留学試験を目指し、日本の大学などへの進学之道を開くとともに、日本の文化や習慣についても理解を深めることを教育目的とします。また、外国人に日本語教育を行うことで、国際的視野を持った多くの優れた人材を育て、輩出することにより、外国人に対する日本語の普及を図り、さらに国際交流の発展に寄与することを目的とします。

設置コース

	進学1年コース	進学1.5年コース	進学2年コース
入学時期	毎年4月	毎年10月	毎年4月
授業時間数	800時間/40週	1200時間/60週	1600時間/80週
収容定員	180名		
授業時間帯	午前クラス 9:20~12:30 午後クラス 13:20~16:30		
休日	土・日曜日・祝祭日・夏休み・冬休み・春休み		
摘要	大学、専門学校などへの進学希望者、及び日本語能力を高めるための勉強をしたい方を対象とします。		
願書受付期間	前年度9月~10月末	当年度3月~4月末	前年度9月~10月末
在留資格認定証明書交付	2月下旬	8月下旬	2月下旬
大使館・領事館でビザ申請	3月下旬	9月下旬	3月下旬
学費等支払い時期	3月下旬	9月下旬	3月下旬

主な学習内容と目標検定

レベル	学習内容・目標検定
初級 6ヶ月	基本文型、基本的な語彙(1500語)、漢字(400字)、ひらがな、カタカナを習得し、日本語四技能について確かな基礎を養い、日常的なコミュニケーション能力の育成を目指す。
中級Ⅰ 6ヶ月	語彙(4500語)、漢字(700字)を習得し、一般的な日本語を理解し、速読、聴解、会話、作文などの能力を高める。進学1年コースは、日本留学試験に向けての試験対策も行う。
中級Ⅱ 6ヶ月	日本語四技能と総合的な日本語能力の育成を目指し、日本語の実際的かつ高度な内容の書物を読む力、自分の考えを表現し、書く能力を身につける。進学1.5年コースは日本留学試験に向けての試験対策も行う。
上級 6ヶ月	日本留学試験 350点/400点を目指し、理論および文法面で説得力があり且つ正確な論文が書けるような能力を養う。会話面では日本人と支障なく意志の疎通ができ、日本語らしい自然な表現ができることを目標とする。さらに専門的な話ができ、改まった場所でも適切な日本語表現を使えるようにもする。そして大学生活や講座に必要な知識を養う。

□ 入学資格

- ① 12年以上の学校教育又はそれに準ずる課程を修了している者。(本校入学までに修了見込みの者も含む)
- ② 正当な手続きによる日本国への入国を許可され、または許可される見込みのある者。
- ③ 信頼のおける経費支弁者・保証人を有する者。
- ④ 心身ともに健康で、日本国の法令を遵守する者。

□ 経費支弁者の役割

学生が勉学するための学費、生活費など、全てにわたって責任を負えること。

□ 身元保証人の役割

学生が日本留学中において身元を保証できること。

□ 学費等

- ① 選考料 20,000 円 (出願時) いかなる場合においても返金いたしません。
- ② 入学金 80,000 円
- ③ 傷害保険料(一括納入)
1年コース・・・10,000 円 1.5年コース・・・15,000 円 2年コース・・・20,000 円
- ④ 住居費
住居費は借主に先払いしますので、入学前に入学後の向こう半年分 180,000 円 住居費を納入してください。
家賃 17,000～23,000 円 程度/ 月 光熱費 5,000 円 程度/ 月

注意事項

住居費 180,000 円には、下記 a、b が含まれています。

a) 家賃 20,000 円/月、光熱費 5,000 円/月の半年分。

b) 布団・電化製品等費用 30,000 円。

家賃・光熱費は各部屋によって変動します。

退寮時、部屋によりますが、25,000～50,000 円の修繕費を徴収します。

⑤ 学費・補助活動費

コース	支払時期	支払期限	授業料	施設・設備費	維持費	補助活動費	合計
1年	1年 第1回	入学まで	400,000 円	50,000 円	100,000 円	50,000 円	600,000 円
1.5年 (10月入学)	1年 第1回	入学まで	400,000 円	50,000 円	100,000 円	50,000 円	600,000 円
	2年 第1回	1年生9月30日まで	200,000 円	25,000 円	50,000 円	25,000 円	300,000 円
2年 (4月入学)	1年 第1回	入学まで	400,000 円	50,000 円	100,000 円	50,000 円	600,000 円
	1年 第2回	1年生3月31日まで	200,000 円	25,000 円	50,000 円	25,000 円	300,000 円
	2年 第1回	2年生9月30日まで	200,000 円	25,000 円	50,000 円	25,000 円	300,000 円

* 補助活動費の内訳は、教科書代・行事費などです。

* 注意 予定以外の行事等を行った時は、上記以外の費用が発生する場合があります。(最高 20,000 円まで)

⑥ 銀行振込(日本国内、日本国外)

学費等は下記の銀行に納入してください。(手数料は各自負担)

振込口座名 : 学校法人 河原学園 (がっこうほうじん かわはらがくえん)

理 事 長 河原成紀 (りじちょう かわはらせいき)

銀 行 名 : 伊予銀行 湊町支店 (いよぎんこう みまとまちしてん)

口 座 番 号 : 普通 1 9 1 2 9 7 3

SWIFT Code : IYOBJPJT

⑦ 注意

- ▶ 一旦納入された学費等は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。
- ▶ ただし、入国に必要な『在留資格認定証明書』が取得できない場合、又は、『在留資格認定証明書』の取得後、日本国の在外公館(大使館、領事館)で査証(ビザ)の発給を拒否された場合は、入学金、学費、傷害保険料、住居費は返却しますが、選考料は返却しません。
その場合は、『在留資格認定証明書』と『入学許可書』原本を当校に返却願います。
- ▶ なお、『在留資格認定証明書』の発給を受けた後、出願者の都合で入学を辞退した場合は、納入済みの学費等(選考料、入学金、学費、傷害保険料、住居費)は一切返却いたしません。
- ▶ 学費等を返却する際の手数料は、各自負担にさせていただきます。

出願から入学までの手続き

入学までの流れは下記の通りとなります。

STEP1. 出願書類を PDF で提出

選考料 20,000 円を当校に持参又は振込 (振込先は上記⑥)

STEP2. 選考試験 (書類選考・Skype 面接等)

STEP3. 『出願書類の原本』を当校まで郵送

STEP4. 選考試験の合格通知書の送付

STEP5. 当校が入国管理局へ『在留資格認定証明書交付申請書』を提出

STEP6. 当校が入国管理局から『在留資格認定証明書』の交付・不交付結果を受理

STEP7. 当校が申請人に、『在留資格認定証明書』『入学許可書』『請求書』等を郵送

STEP8. 『在留資格認定証明書』到着後、申請人が日本大使館または領事館で『留学ビザ』申請、取得

STEP9. 入学金、傷害保険料、住居費、学費・補助活動費 (1 年第 1 回支払分) をお支払いください。

銀行振込 : 9 月下旬、3 月下旬

STEP10. 航空券をご予約後、到着日時、到着便を当校までご連絡ください。(到着 1 週間前までに)

STEP11. 日本へ入国 (入学式)

STEP12. オリエンテーション、集中講習(マナー研修、交通安全講習他)、プレイスメントテスト

STEP13. 授業開始

出願書類

出願者の提出書類

<input type="checkbox"/> 1. 入学願書 様式□	
<input type="checkbox"/> 2. 履歴書 様式㊦	留学理由欄に、日本語を学ぶ理由・目的・卒業後の進路を具体的に記入してください。
<input type="checkbox"/> 3. 最終出身校の卒業証明書	短大または大学卒業の方は高校卒業証明書の原本及び公証書も必要 在学中の場合：卒業見込み証明書もしくは、在学証明書も必要
<input type="checkbox"/> 4. 最終出身校の成績証明書	短大または大学卒業の方は高校卒業証明書の原本及び公証書も必要
<input type="checkbox"/> 5. 日本語学習証明書	日本語教育機関で総時間数 150 時間以上 または日本語能力試験 N5 以上の合格者『日本語能力認定書』
<input type="checkbox"/> 6. 在職証明書	在職中または職歴のある方のみ
<input type="checkbox"/> 7. 戸籍謄本	
<input type="checkbox"/> 8. 写真 6 枚	横 3 cm×縦 4 cm 3 ヶ月以内に撮影されたもの
<input type="checkbox"/> 9. パスポートの写し	パスポート所持者のみ。記載事項のあるページ全て。
<input type="checkbox"/> 10. 出生証明書	
<input type="checkbox"/> 11. 健康診断書 (様式㊧)	最近 3 ヶ月以内に発行されたもの
<input type="checkbox"/> 12. 身元保証書 (様式㊨)	
<input type="checkbox"/> 13. 誓約書 (様式㊩)	
<input type="checkbox"/> 14. 同意書 (様式㊪)	
<input type="checkbox"/> 15. 選考料 20,000 円	銀行から発行された「送金申込書」のコピー

経費支弁者の提出書類

●日本国外にいる両親・親戚負担の場合

<input type="checkbox"/> 1. 経費支弁書 (様式㊫)	
<input type="checkbox"/> 2. 所得証明書	3 年分
<input type="checkbox"/> 3. 在職証明書	入職年月日、職務内容 3 年分、会社の住所、電話番号の記載 会社経営や自営業の場合：法人登記簿、営業許可証の写し
<input type="checkbox"/> 4. 納税証明書	3 年分
<input type="checkbox"/> 5. 預金残高証明書	
<input type="checkbox"/> 6. 預金通帳の写し	1 年分
<input type="checkbox"/> 7. 申請者と負担者との親戚関係証明書	戸籍謄本、公証書等
<input type="checkbox"/> 8. 外貨の存款存単の写し	中国籍の申請者のみ

●自己負担の場合

<input type="checkbox"/> 1. 経費支弁書 (様式㊫)	
<input type="checkbox"/> 2. 所得証明書	3 年分
<input type="checkbox"/> 3. 在職証明書	入職年月日、職務内容 3 年分、会社の住所、電話番号の記載 会社経営や自営業の場合：法人登記簿、営業許可証の写し
<input type="checkbox"/> 4. 納税証明書	3 年分
<input type="checkbox"/> 5. 預金残高証明書	
<input type="checkbox"/> 6. 預金通帳の写し	

●日本国内にいる親族等が負担する場合

<input type="checkbox"/> 1. 経費支弁書 (様式㊦)	
<input type="checkbox"/> 2. 所得証明書	3年分
<input type="checkbox"/> 3. 在職証明書	入職年月日、職務内容3年分、会社の住所、電話番号の記載 会社経営や自営業の場合：法人登記簿、営業許可証の写し
<input type="checkbox"/> 4. 納税証明書	住民税または所得税3年分 自営業の場合：確定申告書(控)の写し3年分
<input type="checkbox"/> 5. 預金残高証明書	
<input type="checkbox"/> 6. 預金通帳の写し	
<input type="checkbox"/> 7. 申請者と負担者との親戚関係証明書	戸籍謄本、公証書等
<input type="checkbox"/> 8. 印鑑登録証明書	
<input type="checkbox"/> 9. 住民票	家族全員分

出願書類記入上の注意事項

- ① 経費支弁書は、経費支弁者自らが記入し、実印を押印してください。
- ② 身元保証書は、保証人自らが記入し、実印を押印してください。
- ③ 提出書類が、英語以外の外国語により発行される場合は、日本語訳の添付が必要です。

その他

応募前に下記の事項を確認してください。

- ① 出席率が悪い場合は、進学及び在留期間更新が難しくなる場合があります。
- ② 傷害総合保険及び国民健康保険 (必ず加入すること)
傷害総合保険…交通事故等でのケガ及び賠償事故が発生した時の保険。(保険料は学費等の中に含まれています)
国民健康保険…病気やけがをした時、医療保険が受けられます。(保険料は学生が来日後、本人が加入します)
- ③ 別紙の同意書の内容をよく確認してください。

お問い合わせ先

〒790-0014

愛媛県松山市柳井町3丁目3-31

学校法人 河原学園

河原電子ビジネス専門学校 日本語学科

TEL : +81-89-931-8555

HP : https://kbc.kawahara.ac.jp/academics/japan_j/

E-mail : hello@kawahara.ac.jp